2002 年 4 月 23 日　第三種郵便物認可（毎月 3 回 5 の日発行）
2023 年　4 月　6 日発行　ＳＳＫＷ増刊通巻第 5920 号
２０２３年　３月　　91 号

ＳＳＫＷ

ダルク女性ハウス

ニューズレター

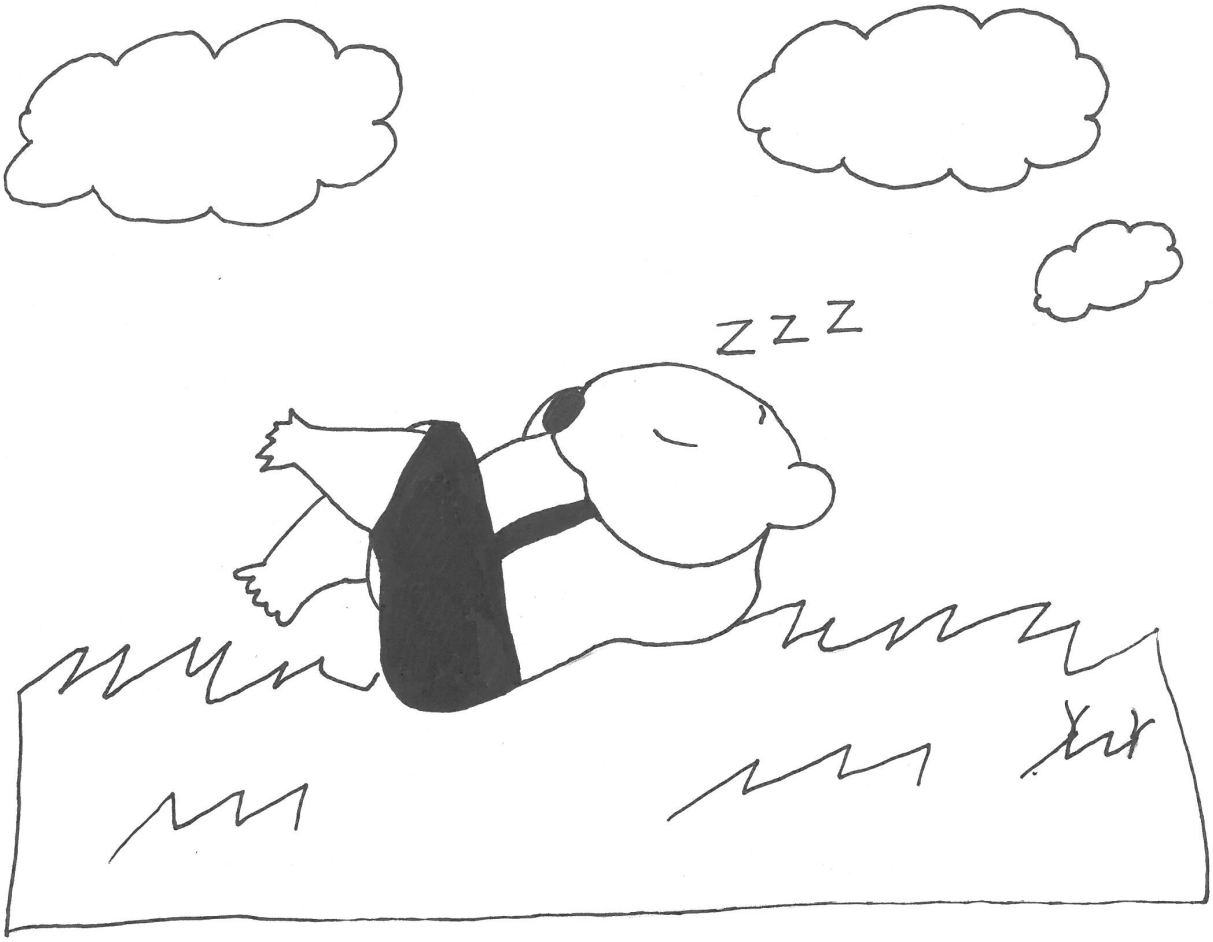


イラスト　あおい

■Suica を配りたい■　　はるえ

今、やりたいことは、歌舞伎町とか名古屋のドン横にいる男の子たちに「3000 円」の Suica（交通カード）を毎日配りたい、とりあえず、「今日これで過ごして」って言いたい！！

毎日、暴力の報道がされている、暴力は大嫌いだけど、その向こう側の家やお金のなさ、友達が全員貧乏とか、お祖父ちゃん、お祖母ちゃんも貧乏だったとか、誰にも自分のことを心配されたことがないとか、そんなことが伝わらない。自分も暴力に合わないようにしなきゃとか思いながら、悲しくもなってくる。でもさ、撒きたい「Suica 3000 円」助かるのは、一晩過ごせるお金だからね。

ホッとしたこともある、「滝山病院」の報道でＮＨＫが頑張ってくれたことがすごーく

2002 年 4 月 23 日　第三種郵便物認可（毎月 3 回 5 の日発行）
2023 年　4 月　6 日発行　ＳＳＫＷ増刊通巻第 5920 号

うれしいし、ホッとした。子どもの頃の結核病院で社会から見捨てられてる大人を見てたからね。無力感をフラッシュバックしていたから。ＮＨＫのスタッフが気がついてくれた、本当にうれしい。自分の無力感がフラッシュバックするときに、思い出す映像がある、アメリカのアミティで自分の住んでいた町に「暴力反対のプラカード」を持ってアミティメンバー達と少人数でデモするのがあった。違和感があったんだけど、前の世代から受け継いだ無力感はわかりにくい。ひどいニュース映像を見ないようにしているけれど、それだけじゃ貯まっていく不安と無力感はとれない。「滝山病院」の前に行ってカフェオレ飲みながら座ろうか、みんなでピクニックしようか、そういうゆうことヤダって、嫌いって。「滝山病院前ピクニック」する。

　そして、私たちにできることは一つある、「デマの情報に」振り回されないことも大切な社会貢献だ、デマ情報はとても魅力的で何か気持ちを晴らしてくれる。そんな時、ギリギリで踏みとどまり、私は友達にメールしたり、ラインしたり、電話したりする。これ、社会貢献。

■入寮して■　　かえ

　入寮して６カ月になった。出所後その足ですぐ入寮し、フリッカにつながった。

　入寮してまず、最初の問題は不眠だった。出所後、丸３日は眠れなかった。そしてその数日後に風邪を引いた。このご時世なので、私はコロナの検査をし、一緒に入寮生活を過ごしているハウスの仲間もミーティングを休むことになった。幸いコロナではなく、ただの風邪だったのだが、体調を崩し精神的にも相当きていた私は、仲間の前で「帰りたい」と泣いてしまった。そしたら仲間も泣いてしまった。「早くかえちゃんにとってここが居場所だと思えるといいね。」と言って背中をさすってくれた。私は初めて仲間の温かさを知った。３日眠れずかなりハイテンションでも、急に帰りたいと泣いても、風邪を引いても、仲間は嫌な顔せずいつもそばに居てくれた。

　入寮前、テキトーな理由をつけていつでも退寮してやろうと企んでいた私は、満期になったらハウスを飛び出してやろうと考えていた。そんな私も今はいない。ハウスの仲間が好きになってしまった。入寮生活は楽しいことばかりではないし、薬を使いたいときもパーッと飲みたいときもある。何をしても辛くて、もう耐えられない、もう消えてしまいたい、とうつになったこともあった。でも、繋がり続けていれば、それらの経験は必ず私の人生のバネになって回復へと向かう。ゆっくり、ゆっくり時間をかけて私は良い方向へと歩いている。仲間と共に、と思えるように慣れた６カ月だった。

　これまでに人生で薬や酒を使わない６カ月などなかった。今、とても大切な時間を過ごしているような気がしてならない。ここまで来られたのは、いつも見守ってくれているスタッフ。いつもそばに居てくれる仲間のおかげだ。私は今後の自分の回復が楽しみだ。

2002 年 4 月 23 日　第三種郵便物認可（毎月 3 回 5 の日発行）
2023 年　4 月　6 日発行　ＳＳＫＷ増刊通巻第 5920 号

■12 年が過ぎて。。。。。■　　あき

今から 12 年前刑務所をでて保護会に繋がりダルク女性ハウスに入寮する事になりました。地元は関西ですが薬を止めるには離れるしかないと思い関東に来ました。

私は運が良く入寮できましたが地元には、やめたくてもやめれない人がたくさん居るとおもいます。12 年前の私は、薬をやめて何年も経っているのに、幻聴や妄想が止まらず苦しい日々を過ごしていました。本当なら１日３回のミーティングがあるのですが、あまりにも状態が悪いので、夜は行かなくてもいいと言われてました。夜１人で居ると、スタッフや施設長が代わるがわる訪ねてくれて、私に声をかけてくれ一緒に過ごして頂いた事覚えています。薬を使い酷い環境に長い間いた私は人を信じる事が出来なくなっていました。特に女性は大嫌いでした。

入寮中ケンカもしたし、パワーゲームもたくさんしました。笑

けど、昔の様にケンカをして、嫌いになれば離れるということができず話し合いで仲を修復するということを続けているうちに、少しずつ信頼関係ができ、その信頼関係ができるとその関係性を壊したくないって気持ちが生まれ、相手を傷つけない様に言動や態度をとるようになりました。初めての感情でした。

でもそうすると、なんだか穏やかになり、穏やかになると毎日がたのしくなりました。今は、女性の仲間が大好きです。施設に行くと必ず笑顔になるんです。無償の愛をいっぱい注いで頂いて本当に感謝しています。まだまだ回復の道のりは長いですが、今日一日を大好きな仲間と共に歩んで行けたらとおもいます。

★B 型日誌★

思い出の和服や反物のご寄付をお願いします。ご寄付いただいた着物でのリメイク品のオーダーもお受けしています。

たくさんの「献金・献品」ありがとうございました！

♡大切に使わせていただきます♡　　（2023. 1～2023. 3）

スギモトマキコ　黒川奈菜子　山田恵美　山西理恵　原田智重子　ヨコタサトシ　イチハラマコト
公益財団法人社会貢献支援財団　山村匡史　NPO 法人エコロジーオンライン　五十公野けい
若草プロジェクト　山本晶子
匿名希望２名（敬省略　順不同）

2002 年 4 月 23 日　第三種郵便物認可（毎月 3 回 5 の日発行）

2023 年　4 月　6 日発行　ＳＳＫＷ増刊通巻第 5920 号

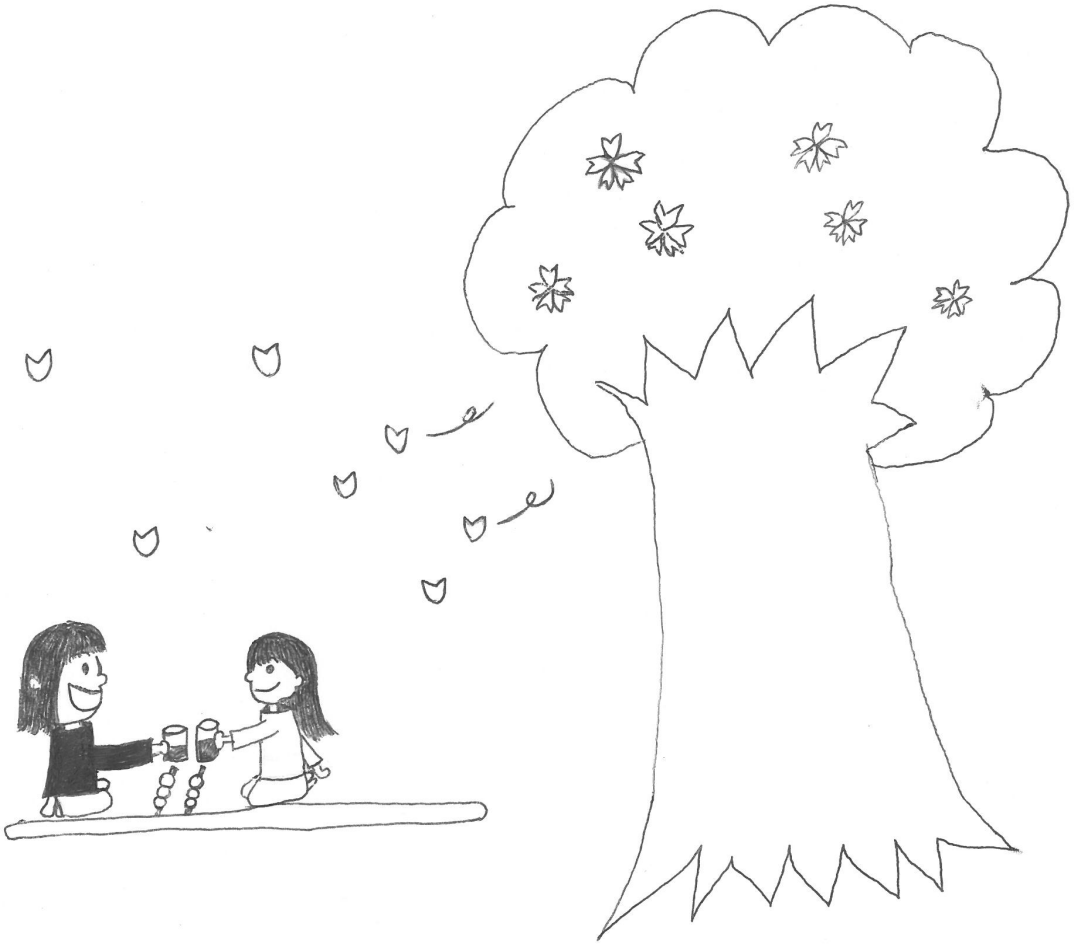
★今後ともよろしくお願い致します。（＾＾）♡

NPO 法人ダルク女性ハウス賛助会員募集

- 年会費一口 2000 円（ニューズレター購読料を含む）頒価 1 部 100 円
- 郵便振替口座　００１４０−２−５９１６０９
- 他金融機関からの振込用口座番号　店番０１９店（ゼロイチキュウ店）　当座　０５９１６０９

発行人：157-0072　東京都世田谷区祖師谷 3-1-17-102

特定非営利活動法人　障害者団体定期刊行物協会

編集人：114-0014　東京都北区田端 6-3-18-301　特定非営利活動法人

ダルク女性ハウス URL:http://womensdarc.org/